



今月の表紙

岩崎観世音大祭



岩崎観世音大祭が、3月25日(日)に行われました。

岩崎観世音は、約1,200年前に弘法大師が開いたといわれるほど、古い歴史を持っています。

また、別名「鶴の子観音」とも呼ばれ、約400年ほど前から子授けの信仰が続いています。「大祭の日に1個の卵を借り受け、食べると子宝に恵まれる。子どもを授かった人は次の年に卵を倍にして返す」という習わしがあります。

「早く孫の顔が見たいので、息子夫婦の所へ卵を持っていきます」という年配の方や、「昨年お参りに来て子どもが生まれたので、今年は卵を返しに来ました。本当にご利益があるんですよ」と笑顔で話してくれたご夫婦など、たくさんの方がお参りに訪れていました。



IIHF世界女子選手権

IIHF(国際アイスホッケー連盟)が主催する、世界女子アイスホッケー選手権デビュー1(2部)が、4月2日(月)から8日(日)まで、日光霧降アイスアリーナで開催されました。日本で初めて開催される女子世

界選手権とあって、大勢のファンが集まりました。日本チームは、初戦のラトビア戦から、最終戦のチェコ戦まで5戦全勝で優勝しました。この優勝でトップデビュー1(1部)に昇格した日本。来年4月の世界女子選手権で世界ランキング8位以内(現在10位)を目標に戦い、2010年のバンクーバー五輪を目指します。



優勝報告に訪れた選手の皆さん。前列右から2番目が近藤選手

4月9日(月)には、キャプテンの近藤選手など4選手が市役所を訪れ、斎藤市長に優勝報告しました。近藤選手は、「バンクーバーに向けて一歩ずつ進んでいきたい」と話してくれました。

10周年記念コンサート



3月25日(日)、日光総合会館で日光少年少女合唱団の結成10周年記念コンサートが開催されました。コンサートは、第1部の音楽劇「11びきのネコ」ほんとは27ひき」から始まりました。合唱団の皆さんは、メークと衣装でかわいいうねの姿になり、楽しい歌と演技で会場を盛り上げました。

第2部はゲスト出演の今市少年少女合唱団、第3部は日光少年少女合唱団がそれぞれ息の合った合唱を聞かせてくれました。

第4部は日光・今市それぞれの合唱団に、日光少年少女合唱団の卒団生も加わり、総勢80名による合同合唱で、「美しく青きドナウ」が披露されました。

団員で日光小学校6年生(当時)の平井茜音さん、斎藤奈緒美さん、涌井奈津子さんは、「たくさん人が来て緊張したけれど、うまくいったよかったです。

歌は楽しいのでこれからも続けたいです」と話してくれました。



左から平井さん、斎藤さん、涌井さん

